



比例と反比例(1)

要点 1 関数

必修ランク▶▶▶ (A) (B) (C)

◆ 次のうち、 y が x の関数といえるものは○、いえないものは×と答えなさい。

- (1) 昼の長さを x 時間、夜の長さを y 時間とする。
 $y = 24 - x$ と表せる。 ○
- (2) 縦の長さを x cmの長方形の面積を y cm²とする。
縦の長さだけでは面積は決まらない。 ×
- (3) 時速20kmで x 時間進んだときの道のりを y kmとする。
 $y = 20x$ と表せる。 ○

ポイント例題

◎ 次の内容が、 y が x の関数といえたら○、いえなければ×と答えなさい。

電話料金が1分ごとに10円のと
き、電話料金を x 円、通話時間を
 y 秒とする。

×

要点 2 比例

必修ランク▶▶▶ (A) (B) (C)

1 長さ12cmのローソクがあります。このローソクに火をつけると1分間に0.5cmずつ燃えます。火をつけてから x 分間に燃えるローソクの長さを y cmとすると、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。 x 分で0.5 x cm燃える。 $y = 0.5x$
- (2) $x = 4$ のときの y の値を求めなさい。 $y = 0.5 \times 4 = 2$ $y = 2$
- (3) x と y の変域をそれぞれ求めなさい。
 $12 \div 0.5 = 24$ 24分で燃えつきる。
 x の範囲は0から24
 y の範囲は0から12 $0 \leq x \leq 24, 0 \leq y \leq 12$

2 毎分20mの速さで x 分間歩くときの距離を y mとすると、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。 $y = 20x$
- (2) x と y の関係を何といいますか。 (正)比例
- (3) 比例定数はいくつですか。 20
- (4) x の値が1増すと、 y の値はいくつ増しますか。 20

3 y は x に比例し、 $x = 3$ のとき $y = 18$ です。このとき、比例定数と比例の式を求めなさい。

$y = ax$ に代入。 $18 = 3a$ $a = 6$
比例定数 6, 比例の式 $y = 6x$

ポイント例題

1 400lの水が入るおフロに水を毎分50lの割合で入れます。 x 分後の水の量を y lとして、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。
 $y = 50x$
- (2) $x = 6$ になるときの y の値を求めなさい。
 $y = 50 \times 6 = 300$ $y = 300$
- (3) x, y の変域をそれぞれ求めなさい。
 x の範囲は0から8
 y の範囲は0から400

$0 \leq x \leq 8, 0 \leq y \leq 400$

2 1lのガソリンで12km走る車があります。 x lのガソリンで y km走るとき、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。
 $y = 12x$
- (2) 比例定数はいくつですか。 12
- (3) x の値が1増すと、 y の値はいくつ増しますか。 12

3 下の比例の対応表から比例定数を求めなさい。 x が1増すと y は4増す。

x	0	1	2
y	0	4	8

4

要点 1

◆関数… y が x にともなって変わり、 x の値を決めると、それに対応して y の値がただ1つに決まるとき、 y は x の関数であるという。

- (1) $y=24-x$ と表せるから関数といえる。
- (2) 縦の長さ x cmを求めても、横の長さが決まらないので、面積 y cm²は1つに決まらない。
- (3) 進む時間 x 時間が決まると、進んだ道のり y kmが1つに決まる。

要点 2

- 1 (1) 1分間に0.5cm燃えることから、 x 分間に、 $0.5 \times x = 0.5x$ (cm) 燃える。
したがって、 $y = 0.5x$

答 $y = 0.5x$

- (2) $x=4$ を $y=0.5x$ に代入する。
 $y = 0.5 \times 4 = 2$

答 $y = 2$

- (3) 変域とは、 x と y のとりうる値の範囲のことである。

$x \rightarrow$ 燃える時間 $12 \div 0.5 = 24$ より、24分で燃えつきるので、 x の値の範囲は、 $0 \sim 24 \rightarrow$ これを0以上24以下と考えて、 $0 \leq x \leq 24$ と表す。

$y \rightarrow$ ローソクの長さは、0cmから12cm、 y の値の範囲は、 $0 \sim 12 \rightarrow$ これを0以上12以下と考えて、 $0 \leq y \leq 12$ と表す。

答 $0 \leq x \leq 24, 0 \leq y \leq 12$

- 2 (1) 毎分20mで x 分間歩くと歩いた距離は、
 $20 \times x = 20x$ (m) 答 $y = 20x$
- (2) $y = ax$ の形だから、答 比例
- (3) $y = ax$ の a の部分が比例定数。答 20
- (4) 比例定数が a のとき、 x の値が1増すと、 y の値が a 増す。答 20

☆ 比例と方程式は同じものであることを理解する。

$y = ax$ の x 、 y は方程式の x 、 y であるので、 x 、 y に数を代入して a を求める方程式を解けばよいことを確認すること。

ミスポイント

比例の式を求める計算では、移項のときの符号に注意する。

$$18 = 3a$$

$$3a = -18 \quad \text{このように、} -3a \text{を} 3a \text{としやす$$

$$a = -6 \quad \text{いので注意すること。}$$

◎ポイント例題

- 1 (1) 1分間に50ℓ入ることから、
 x 分間に $50x$ ℓの水が入る。

答 $y = 50x$

- (2) $x=6$ を $y=50x$ に代入する。
 $y = 50 \times 6 = 300$

答 $y = 300$

- (3) 水は満水になるのに、 $400 \div 50 = 8$ より、8分か

かるので、 x の値の範囲は、 $0 \sim 8$
400ℓで満水になるので、 y の値の範囲は、
 $0 \sim 400$

答 $0 \leq x \leq 8, 0 \leq y \leq 400$

- 2 (1) 1ℓで12km走ることから、
 x ℓで $12x$ (km) 走る。答 $y = 12x$

- (2) $y = ax$ の a の部分が比例定数。答 12

- (3) 比例定数が12なので、 x の値が1増すと、 y の値が12増す。

答 12

- 3 対応表から x の値が1増すと、 y の値が4増していることがわかる。答 4

例題

- ① y が x に比例し、 $x=2$ のとき $y=12$ です。 y を x の式で表しなさい。答 $y = 6x$

- ② y が x に比例し、 $x=-4$ のとき $y=16$ です。 y を x の式で表しなさい。答 $y = -4x$

- ③ $y = 3x$ の式について答えなさい。

- ㉞ x の値が1増すと y の値はいくつ増しますか。

答 3

- ㉟ x の値が5増すと y の値はいくつ増しますか。

答 15

- ㊀ x の値が-4増すと y の値はいくつ増しますか。

答 -12

- ㊁ x の値が2から10まで増すと y の値はいくつ増しますか。答 24

- ④ y は x に比例し、 $x=-2$ のとき、 $y=10$ です。
 $x=3$ のときの y の値を求めなさい。

《解説》まず比例の式を求める。

$$y = ax \text{に、} x = -2, y = 10 \text{を代入する。}$$

$$a = -5 \text{より、} y = -5x. x = 3 \text{を代入する。}$$

答 $y = -15$

要点 3 座標

必修ランク▶▶▶ (A) (B) (C)

◆ 次の問いに答えなさい。

(1) 点A, B, Cの座標をそれぞれかきなさい。

A (2 , 4) B (-5 , 0)

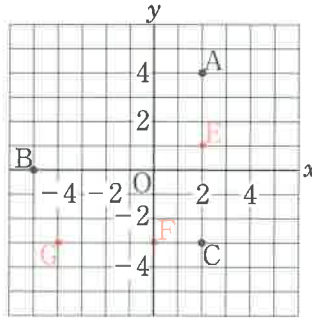
C (2 , -3)

(2) 点(4, 2)について答えなさい。

① x軸について対称な点の座標
(4 , -2)

② y軸について対称な点の座標
(-4 , 2)

③ 原点について対称な点の座標
(-4 , -2)



縦におろした点が x 座標
横にひいた点が y 座標

ポイント例題

① 次の点を左の図にかき入れなさい。

E (2 , 1)

F (0 , -3)

G (-4 , -3)

② 点(-3, 2)について答えなさい。

(1) x軸について対称な点の座標
(-3 , -2)

(2) y軸について対称な点の座標
(3 , 2)

(3) 原点について対称な点の座標
(3 , -2)

要点 4 比例のグラフ

必修ランク▶▶▶ (A) (B) (C)

◆ 次の対応表を完成させてから、図にグラフをかきなさい。

① $y = 2x$

x	0	2
y	0	4

② $y = -x$

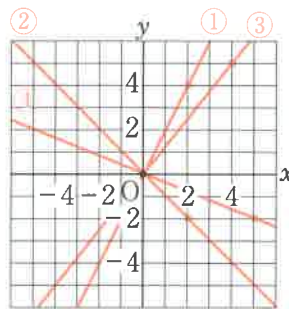
x	0	2
y	0	-2

③ $y = \frac{5}{4}x$

x	0	4
y	0	5

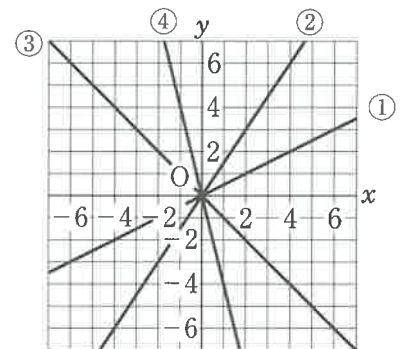
④ $y = -0.4x$

x	0	5
y	0	-2



ポイント例題

◎ 下の図の①~④の直線のグラフを比例の式で表しなさい。



① $y = \frac{1}{2}x$ ② $y = \frac{3}{2}x$

③ $y = -x$ ④ $y = -4x$

要点 3

● 座標

横を x の数直線, 縦を y の数直線と考える。

◆ (1) A... x 軸に2, y 軸に4 から, 答 (2, 4)

B... x 軸に-5, y 軸に0から, 答 (-5, 0)

C... x 軸に2, y 軸に-3から, 答 (2, -3)

(2) ① x 軸について対称 → y を反対符号

答 (4, -2)

② y 軸について対称 → x を反対符号

答 (-4, 2)

③ 原点について対称 → x, y を反対符号

答 (-4, -2)

ハイレベル例題

点 $Q(x_2, y_2)$ について点 $P(x_1, y_1)$ と対称な点の座標。

答 $(2x_2 - x_1, 2y_2 - y_1)$

例題

点 $Q(3, 5)$ について点 $P(1, 2)$ と対称な点の座標を求めなさい。

《解答・解説》

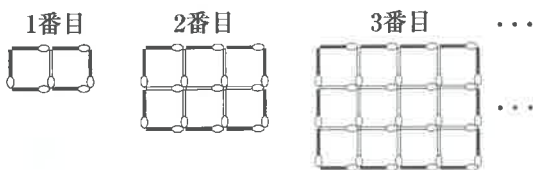
x 座標は, $2 \times 3 - 1 = 5$

y 座標は, $2 \times 5 - 2 = 8$

答 (5, 8)

入試対策問題 (岐阜県)

下の1番目, 2番目, 3番目...の図のように, マッチ棒の数を増やして, 外側のマッチ棒で作る長方形の縦, 横の辺がそれぞれマッチ棒1本ずつ大きくなるように図形をつくっていくとき, 次の問いに答えなさい。



(1) 3番目では, マッチ棒でできた四角形が12個あります。4番目では, 四角形は何個できますか。

(2) 3番目では, 内側の縦に並ぶマッチ棒の数は, 9本です。10番目では, 何本になりますか。

《解答・解説》

(1) 3番目...縦に3, 横に $3+1=4$ より,
 $3 \times 4 = 12$ (個)

4番目...縦に4, 横に $4+1=5$ より,
 $4 \times 5 = 20$ (個) 答 20個

(2) 2番目 → $2^2 = 4$

3番目 → $3^2 = 9$ それぞれ2乗の数だけある。

10番目 → $10^2 = 100$ 答 100本

要点 4

● 比例のグラフのかき方

① 対応表をつくる。

対応表とは, x の値に対する y の値を示した表のことをいう。比例の式の比例定数の値が整数のときは, x の値を0と2にとるようにする。 $(x$ の値が0のときを必ずとること, もう一方の x の値はとくに2でなくてもかまわないが, x の値が2ぐらいがグラフをかきやすい。)

対応表の x の値が決まったら, x の値を比例の式に代入して y の値を求める。

例 $y = 3x$

x	0	2
y	0	6

$y = 3x$ に $x = 0$ を代入すると, $y = 0$

$y = 3x$ に $x = 2$ を代入すると, $y = 6$

② 対応表から, グラフの通る2点の座標をとる。

上の対応表ならば, 点 $(0, 0)$, $(2, 6)$

③ 2点の座標を直線で結ぶ。

◆ ① $y = 2x$ に $x = 0$ を代入すると, $y = 0$

$y = 2x$ に $x = 2$ を代入すると, $y = 4$

2点 $(0, 0)$, $(2, 4)$ を図にとり, 2点を結ぶ。

② $y = -x$ に $x = 0$ を代入すると, $y = 0$

$y = -x$ に $x = 2$ を代入すると, $y = -2$

2点 $(0, 0)$, $(2, -2)$ を図にとり, 2点を結ぶ。

③ $y = \frac{5}{4}x$ に $x = 0$ を代入すると, $y = 0$

$y = \frac{5}{4}x$ に $x = 4$ を代入すると, $y = 5$

2点 $(0, 0)$, $(4, 5)$ を図にとり, 2点を結ぶ。

☆ 比例定数が分数のときは, x の値に比例定数の分母の値をとるとよい。

④ $y = -0.4x \rightarrow y = -\frac{2}{5}x$ と考える。

☆ 小数の式は, 分数になおして書く。

☆ 比例のグラフは必ず原点を通るので, $x = 0$ のときの y の値は0である。

● 比例のグラフから比例の式を求める

通っている点の座標を $y = ax$ に代入して計算から a の値を求める。

◎ ① $(2, 1)$ を通っている。 $y = ax$ に代入すると,

$$1 = 2a \quad a = \frac{1}{2}$$

答 $y = \frac{1}{2}x$



比例と反比例(2)

要点 1 反比例

1 48kmの距離を、毎時 x kmの車で走ると、 y 時間かかります。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

$$y = \frac{48}{x}$$

(2) x と y の関係を何といいますか。

反比例

(3) 比例定数はいくつですか。

48

(4) $x=4$ のとき、 y の値を求めなさい。

$$y = \frac{48}{4}$$

$y = 12$

2 y は x に反比例していて、 $x=5$ のとき、 $y=3$ です。このとき、比例定数と反比例の式を求めなさい。

$$xy = a \text{ に代入 } 5 \times 3 = a \quad 15 = a$$

比例定数 15, 反比例の式 $y = \frac{15}{x}$

必修ランク▶▶▶ (A)(B)(C)

ポイント例題

1 面積が 12cm^2 の長方形の、縦の長さを $x\text{cm}$ 、横の長さを $y\text{cm}$ とするとき、次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

$$y = \frac{12}{x}$$

(2) $y=12$ になるときの x の値を求めなさい。

$$xy = 12 \text{ に代入}$$

$$12x = 12$$

$$x = 1$$

2 y は x に反比例していて、グラフが点 $(-6, 2)$ を通るときの反比例の式を求めなさい。

$$xy = a$$

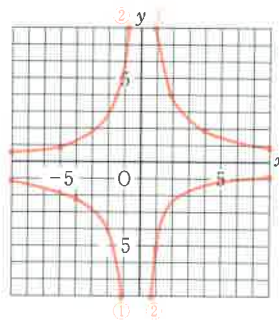
$$-6 \times 2 = a \quad a = -12 \quad y = -\frac{12}{x}$$

要点 2 反比例のグラフ

◆ 次の対応表を完成させてから、グラフをかきなさい。

1 $y = \frac{8}{x}$

x	-8	-4	-2	-1	1	2	4	8
y	-1	-2	-4	-8	8	4	2	1



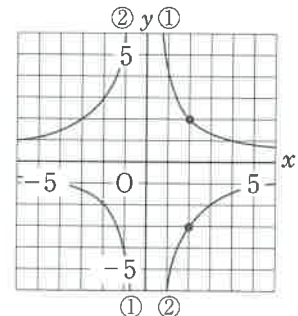
2 $y = -\frac{5}{x}$

x	-5	-1	1	5
y	1	5	-5	-1

必修ランク▶▶▶ (A)(B)(C)

ポイント例題

◎ 下の図の①、②をグラフとする反比例の式を表しなさい。



1 $y = \frac{4}{x}$ 2 $y = -\frac{6}{x}$

点 $(2, 2)$ 点 $(2, -3)$
を通る。 を通る。

要点 1

① (1) 時間 = $\frac{\text{距離}}{\text{速度}}$ より, 距離...48km を代入して, 速度... x km/時

答 $y = \frac{48}{x}$

ミスポイント

y を x の式で表しなさい, と示されたら, $y = \frac{a}{x}$ の形で答えること。 $xy = 48$ と答えてはいけない。

(2) x と y の関係が, $y = \frac{a}{x}$ の形で表されるとき, y は x に反比例するという。

答 反比例

(3) 比例定数は, $y = \frac{a}{x}$ の a の部分。

答 48

(4) $x = 4$ を $y = \frac{48}{x}$ に代入して y の値を求める。

$$y = \frac{48}{4}$$

$$y = 12$$

答 $y = 12$

② 反比例の比例定数を求めるときは, $xy = a$ に x と y の値を代入して, a の値を求める。 a の値が求められたら,

反比例の式 $y = \frac{a}{x}$ の a の部分に a の値をあてはめる。

$$5 \times 3 = a$$

$$15 = a$$

答 比例定数 15, 反比例の式 $y = \frac{15}{x}$

◎ポイント例題

① (1) 横の長さ = 面積 ÷ 縦の長さ より,

$$y = 12 \div x$$

$$y = \frac{12}{x}$$

答 $y = \frac{12}{x}$

(2) 反比例の式 $y = \frac{12}{x}$ を, $xy = 12$ の形になおしてから代入する。 $xy = 12$ に, $y = 12$ を代入すると,

$$12x = 12$$

$$x = 1$$

答 $x = 1$

参考

☆ 反比例の式 $y = \frac{a}{x}$ は関数か?

「 y が x の関数である」というためには, 「 x と y が 1 対 1 の対応関係にある」ということが必要である。反比例の場合, $x = 0$ に対応する y の値は得られない。しかし, $x = 0$ 以外は 1 対 1 の対応関係であるから, x の変域として 0 を除く数については, y は x の関数であるといえる。

☆ 反比例の式は $xy = a$ と変形できるから, 反比例の式は, 2 つの変数 (x, y) の積が常に一定になる関係であることも理解しておくこと。

要点 2

● 反比例のグラフのかき方

① 対応表をつくる。

x の値をなるべく多くとり, 反比例の式に代入して, y の値を求める。

② 対応表の点を座標上にとり, なめらかな曲線で結ぶ。

◆ ① x の値を 1 つずつ反比例の式に代入して, y の値を求める。

対応表の点の座標を, 図にとり, なめらかな曲線で結ぶ。

ミスポイント

反比例のグラフは, なめらかな 2 つの部分からなる曲線であるので, 片方だけしかかかなかつたり, 点と点を直線で結んだりしてはいけない。 x 軸, y 軸に近づくが, 決して接することはない。

● 反比例のグラフの読み方

① 座標から, x, y の値が整数で, グラフ上にある点を見つける。

② その点の x と y の値を, $xy = a$ に代入して, a の値を求める。

③ a の値を, 反比例の式 $y = \frac{a}{x}$ の a の部分にあてはめる。

◎ ① 図から, 点 (2, 2) を通っていることを見つける。
 $x = 2, y = 2$ を, $xy = a$ に代入する。

$$2 \times 2 = a$$

$$4 = a$$

答 $y = \frac{4}{x}$

② 図から, 点 (2, -3) を通っていることを見つける。

$x = 2, y = -3$ を, $xy = a$ に代入する。

$$2 \times (-3) = a$$

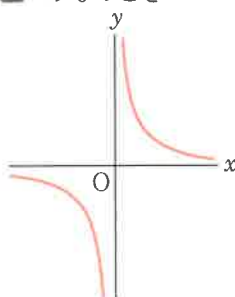
$$-6 = a$$

答 $y = -\frac{6}{x}$

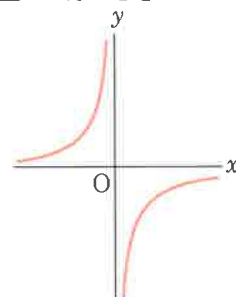
教科書の説明

$y = \frac{a}{x}$ のグラフは次のような曲線になる。

① $a > 0$ のとき

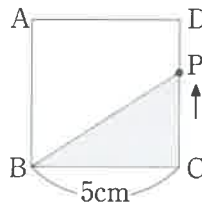


② $a < 0$ のとき



なめらかな 2 つの部分からなる曲線になるが, これらは双曲線とよばれる曲線である。

- ◆ 右の図で点Pは1辺5cmの正方形の辺上を、毎秒1cmの速さで点Cから点Dまで動きます。
x秒後の三角形PBCの面積をyとして、yをxの式で表しなさい。また、xの変域も求めなさい。



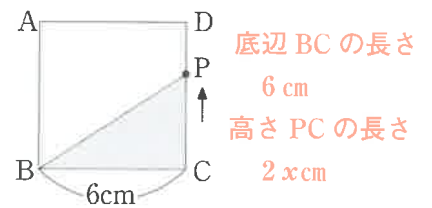
辺BCの長さ5cm, 高さPCの長さxcm

$$5 \times x \times \frac{1}{2} = \frac{5}{2}x$$

$$y = \frac{5}{2}x, \quad 0 \leq x \leq 5$$

ポイント例題

- ◎ 下の図で、点Pは1辺6cmの正方形の辺上を毎秒2cmの速さで点Cから点Dまで動きます。x秒後の三角形PBCの面積をyとして、yをxの式で表しなさい。また、xの変域も求めなさい。



$$6 \times 2x \times \frac{1}{2} = 6x$$

点Pは3秒で点Dに着く。

$$y = 6x, \quad 0 \leq x \leq 3$$

要点3

- ◆ 図から、三角形PBCの底辺をBC…5cmと考える。
 高さPCは、 x 秒後の点Pの位置だから、 $x \times 1 = x$ より、 x cmと考える。

$$5 \times x \times \frac{1}{2} = \frac{5}{2}x$$

x のとりうる値の範囲は、0(点C)から5(点D)まで。

答 $y = \frac{5}{2}x \quad (0 \leq x \leq 5)$

- ◎ 図から、三角形PBCの底辺をBC…6cmと考える。

高さPCは、 x 秒後の点Pの位置だから、 $x \times 2 = 2x$ より、 $2x$ cmと考える。

$$6 \times 2x \times \frac{1}{2} = 6x$$

x のとりうる値の範囲は、点Pが点Dに着くまでに
 $6 \div 2 = 3$ 3秒かかるので、 $0 \leq x \leq 3$

答 $y = 6x \quad (0 \leq x \leq 3)$

【ハイレベル例題】

要点3で点PがAD上にあるときの y を x の式で表し、 x の変域も求めなさい。また、点PがAB上にあるときの y を x の式で表し、 x の変域も求めなさい。

《解答・解説》

- AD上

三角形PBCの底辺は5cm、高さは x の位置にかかわらずいつでも5cmとなる。

$$5 \times 5 \times \frac{1}{2} = \frac{25}{2}$$

x のとりうる値の範囲は、5(点D)から10(点A)まで。

答 $y = \frac{25}{2} \quad (5 \leq x \leq 10)$

- AB上

三角形PBCの底辺は5cm、高さPBは、CからD、Aを通過の長さが x より、 $CD + DA + AB = 15$ から、 $(15 - x)$ cmと考える。

$$\begin{aligned} & 5 \times (15 - x) \times \frac{1}{2} \\ &= \frac{5}{2}(15 - x) = \frac{75}{2} - \frac{5}{2}x \end{aligned}$$

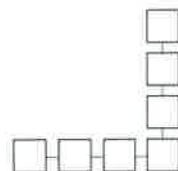
x のとりうる値の範囲は、10(点A)から15(点B)まで。 答 $y = -\frac{5}{2}x + \frac{75}{2} \quad (10 \leq x \leq 15)$

ミスポイント

座標の1目もりを1cmとする、のように書いていないときは答えに単位をつけないこと。

入試対策問題 (北海道)

右の図の□に1, 2, 3, 4, 5, 6, 7の異なる数字を1つずつ入れて、縦と横の合計の数が等しくなるようにしなさい。



《解答・例》

